

令和元度第1回奈良市スポーツ推進審議会会議録			
開催日時	令和2年2月19日（水）午前11時から正午まで		
開催場所	奈良市役所 北棟2階 第16会議室		
出席者	委員	高橋会長、天野副会長、笠次委員、成瀬委員、星野委員 【計5人出席】（野阪委員は、欠席）	
	事務局	中川 市民部次長、池田課長、北森課長補佐、森田課長補佐 小嶋総務係長、阪口スポーツ振興係長、福川、天野美、天野弥	
開催形態	公開（傍聴人 0人）	担当課	市民部 スポーツ振興課
議題 又は 案件	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和2年度にスポーツ団体に交付しようとする補助金について</li> <li>2 奈良市スポーツ施設の整備計画について</li> <li>3 東京2020オリンピック・パラリンピックについて</li> <li>4 その他</li> </ol>		
決定又は 取り纏め 事項	1 「令和2年度に補助金を交付しようとするスポーツ団体について」は、「妥当適正」と認められた。		
<b>議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中川 市民部次長あいさつ</li> <li>・スポーツ振興課 職員紹介</li> <li>・議事の前に、奈良市体育協会会長の交代により、審議会委員として天野 明 委員が就任した。また、前任の城田 全康 委員から副会長職も引き継ぐことを承認された。</li> </ul> <p>1 「令和2年度にスポーツ団体に交付しようとする補助金について」 事務局より、次年度の補助金交付について、団体概要と補助金額を説明。</p> <p>笠次委員より、補助金の使用について、各団体の活動が分かるよう、市HPやSNS等で紹介が出来ないだろうか、また、方法として、</p> <p style="padding-left: 2em;">どのような年齢層の方が</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの位の人数がこのような団体を利用しているのか</li> <li>・奈良市として、どの年齢層に働きかけていきたいのか</li> <li>・彼らがどのような情報源を使用しているのか、を市場調査した上で、同じお金を使うなら出来るだけ効率の良いアピールの仕方をした方が、有効ではないかという提案があった。</li> </ul> <p>星野委員より、今回の申請について「申請要求の内容確認」をされたのかどうかの確認があった。</p>			

## 2 「奈良市スポーツ施設の整備計画について」

事務局より体育施設等の整備計画、その他について説明。

- ・鴻ノ池運動公園について（今年度の整備、次年度の予定等）
- ・ならやま屋内温水プールの休館について
- ・プール施設における利用料金の改正について
- ・指定管理者選定委員会の結果について

（災害時の対応について）

成瀬委員より、社会体育施設における災害時の対応について質問があり、鴻ノ池運動公園は避難所ではなく、広域避難所であり、中央体育館は物資の集積地、陸上競技場はヘリコプターの発着地の指定場所になっている等説明した。

（指定管理者について）

笠次委員より、指定管理者の選定について、公募、非公募、入札等に関わらず、本審議会で、その指定管理者の行う事業や、どの様なヴィジョン・ミッションをもって指定管理に応募されているのか、我々がそれを見ることは出来ないのか、という質問があり、次回来年度以降、1年経たところで、新しくなった事業の紹介・今後の事業予定などを紹介する旨、回答した。

併せて、指定管理の例として、富山県総合体育センターの紹介がなされた。

また、Top Sports City 奈良の加盟チームである奈良クラブの観客水増し問題、活動休止中のシエルヴォ奈良について質問があり、現状の市の対応を回答した。

（鴻ノ池運動公園への動線等について）

星野委員より、近鉄奈良駅から鴻ノ池運動公園まで「やすらぎの道」において、標識や看板等はどこに掲示してあるのか質問があった。高天、法蓮中町交差点等に掲示をしている。また、公園内に「Top Sports City 奈良」関連のバナーを掲示する予定であると回答した。

笠次委員より、同じく「やすらぎの道」について、「段々会場に向けて盛り上がっていく」という部分は、行政のセクション（部門）関係なしに、「この道路を街づくりの一環として、また街全体をどの様にしていきたいか」という事を考えた上で、働きかけられたらよいのでは、という助言をいただいた。

天野委員より、鴻ノ池周り園内道路の改修について、混雑時の人と車の動線について、もう少し工夫をして欲しい旨、指摘があった。

## 3 「東京2020オリンピック・パラリンピックについて」

3月26日に福島県でスタートする聖火リレーについて、本市では4月13日に巡回すること、またオーストラリアを相手国とするホストタウンの活動について説明した。

〈特に意見無し〉

#### 4 「その他」

・大相撲 本市出身幕内力士 徳勝龍関が1月場所で幕内最高優勝され、千秋楽にパブリックビューイングを行なった件について報告した。

・笠次委員より、コロナウイルス対策について、スポーツだけではなく、市のイベント開催について、現時点での意見があり、市としてどういうスタンスで行くのか質問があり、中川次長より、同時刻に開催されている部長出席の緊急会議で何かしらの決定はされるのではないか、と回答した。

資 料	【資料1】 補助金団体諮問資料 【資料2】 体育施設の整備計画について 【資料3】 東京オリンピック・パラリンピック 聖火リレー（ルート図）、ホストタウンについて
-----	--